

ちょっと待った！マイナ保険証

現行の保険証存続を求める 県民集会

政府は12月2日に保険証を廃止し
マイナンバーカードに一本化しようとしています

しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示されるなど
マイナ保険証の受診トラブルは続出
多くの方々が不安と懸念を訴えています
マイナ保険証は待った！の声を一緒にあげましょう

講演「マイナ保険証の罠」

荻原博子（おぎわら・ひろこ）氏

患者の立場から、医療関係者、弁護士なども
現行の保険証存続を求める訴えをします



(講師プロフィール)

1954年生まれ。経済事務所勤務後、1982年からフリーの経済ジャーナリストとして、新聞・経済誌などに連載。難しい経済やお金の仕組みを、生活に根ざしてわかりやすく解説。バブル崩壊直後からデフレの長期化を予想し、現金に徹した資産防衛、家計運営を提唱し続けている。

著書に、保険証の存続を訴えた「マイナ保険証の罠」(文春新書)、マイナカードの危うさを斬る「マイナカードの大問題」(宝島新書)がある。

日時

2024年 7月 21日(日)

13:30~15:45

場所

JA 長野県ビル 12階 B 会議室

長野市大字南長野北石堂町 1177 番地 3

電話 026-236-3600 入場無料・オンライン併用

●Zoom オンライン配信の
登録はこちらから⇒



●URL の入力でも登録できます
「 <https://x.gd/5FucM> 」

※ご不明の点は、以下連絡先へお電話かメールをください。

【主催】 保険証存続を求める県民集会実行委員会（後援 信濃毎日新聞社 長野県教育文化厚生協会）

【連絡先】 長野県社会保障推進協議会

〒380-0838 長野市県町 593 長野県高校教育会館3階 電話 026-219-6314

E-mail naganosyahokyoku1281@star.ocn.ne.jp